

■ 松が谷高等学校「韓国・朝鮮の文化を体験する」

10月29日（月）1・2時限の3年選択「韓国・朝鮮語講座」で、「韓国・朝鮮の文化を体験する」と題して民族衣装である「チマチョゴリ」を実際に身に着けて挨拶の仕方等を学ぶ授業が行われました。

韓国・朝鮮語講座を担当している先生からの紹介である東京韓国教育院から派遣された方々（4名）のご協力により生徒達一人ひとりに着付から韓国・朝鮮式礼儀作法、身のこなし方、韓国・朝鮮語による自己紹介の仕方等を懇切丁寧にお教えいただきました。各生徒はチマチョゴリ（女性用民族衣装）を身に着け着飾って一人ひとり韓国・朝鮮語で自己紹介をしました。「ヨロブン（皆さん）アンニョンハシムニカ（お元気ですか）チョヌン ヨガ〇〇イムニダ（私は〇〇です）チャル プタカムニダ（宜しくお願いします）」と滑らかな発音で、これまでの授業の成果を活かし会話を楽しんでいました。以下に生徒の感想を載せます。

「今回の体験授業では、以前から興味があった韓服を実際に着ることができ嬉しかったです。韓服名称を説明しながら丁寧に着付けを教えてくださいました。また、正式なお辞儀の仕方も教えてもらい韓国を身近に感じられる貴重な体験となりました」（AZ） 「韓国に行ったとしてもなかなか行く機会がないような礼式や、韓服を着るととても貴重な体験をさせていただいて、韓国に行きたい、韓国のことを学びたいという気持ちが深まるきっかけとなった楽しい授業でした」（HK）

私は初めて韓服を着ました。着方は簡単でした。韓服はとても可愛く見ているだけでも嬉しかったです。挨拶について学んだ時は、左足からなど細かい所まで決められていて驚きました。良い体験ができました。（HA）



チマチョゴリの生徒



参加者全員での記念写真